

5 農林水産業の振興と社会基盤づくり

(1) 農林水産業の振興

① 農業・畜産業・土地改良

○農地集積加速化促進事業（農地・農村振興課） 440,000千円（H28 413,000千円）

担い手への農地集積を進め、経営の大規模化による生産コストの削減を推進するため、農地中間管理機構の体制を強化するとともに、機構に対して農地を貸し付けた地域や所有者に協力金を交付します。

[事業主体] 公益社団法人千葉県園芸協会（千葉県農地中間管理機構）

1 農地中間管理機構事業 205,900千円

機構が行う農地集積に係る事業費を助成します。また、機構本部・支部の体制を強化し、集積に取り組む地域への支援や、集積に繋がる土地改良の推進を図ります。

2 機構集積協力金交付事業 234,100千円

機構に対して農地を貸し付けた地域や所有者に対して 交付金を交付します。

○飼料用米等拡大支援事業（生産振興課） 239,000千円（H28 239,000千円）

米価の安定や飼料用米の需要増等に対応するため、新規需要米や麦・大豆等への作付の転換を推進します。

[主な事業]

・新規需要米生産支援事業 159,400千円

実施予定面積：8,170ha

助成金額：主食用品種以外 1,500円/10a

主食用品種 3,000円/10a

・麦、大豆等への集団転作に対する助成 78,500千円

実施予定面積：1,210ha

助成金額：4,000円/10a（固定団地型）

11,000円/10a（ブロックローテーション型）

○飼料用米・加工用米等流通加速化事業（生産振興課） 15,000千円（H28 15,000千円）

飼料用米・加工用米等の生産コスト削減を図るため、実需者である飼料会社等から要望が多いフレコンバッグによる出荷への対応を図るための施設整備に対し助成します。

[事業主体] 飼料用米、加工用米等の作付け面積を拡大する農業者

[補助率] 1/3以内

[補助対象] フレコンバッグ用計量施設、籾乾燥機の整備

○耕作放棄地総合対策事業（農地・農村振興課、生産振興課、畜産課）

93,500千円（H28 91,600千円）

耕作放棄地の解消を図るため、耕作放棄地の再生に資する取組に対し助成します。

[事業内容]

1 露地野菜・自給飼料作物生産拡大支援事業 67,100千円

耕作放棄地を再生し、露地野菜や自給飼料作物の生産面積拡大に取り組む農家に対し、機械・設備の整備を助成

(1) 露地野菜 12,000千円

・実施主体 認定農業者、農家3戸以上の団体等

・補助率 1/3～2/3（耕作放棄地解消面積に応じ）

(2) 自給飼料作物 55,100千円

・実施主体 農家3戸以上の団体

・補助率 1/3～1/2（耕作放棄地解消面積に応じ）

2 耕作放棄地再生推進事業 26,400千円

(1) 再生推進事業 24,500千円

耕作放棄地の再生作業に要する経費について、国の交付金に上乗せして助成

・事業主体 千葉県耕作放棄地対策協議会

・補助額 国定額（50千円/10a）の場合 25千円/10a

国1/2の場合 事業費の1/4（上限50千円/10a）

(2) 発生抑制事業 1,900千円

再生農地の耕作放棄地化を抑制する経費について、国の交付金を活用して助成

・事業主体 市町村、農業者が組織する団体等

・補助額 25千円/10a、20千円/10a等（発生抑制活動の内容に応じ）

○土地改良事業（耕地課、農地・農村振興課） 11,220,715千円（H28 15,173,180千円）
 （債務負担行為 2,570,000千円）

農業用排水施設等の生産基盤整備、水田の区画整理を行う経営体育成基盤整備事業、地すべり対策等の農地保全・災害防止対策などを行います。

[補助事業] 6,556,031千円（H28 9,703,724千円）

[主な事業]

・ 県営用排水改良事業 1,577,700千円（H28 2,412,700千円）
 （債務負担行為 600,000千円）

用水の安定供給、排水条件の改良により、良質な農産物の安定生産を図るため、農業用排水施設の整備等を行います。

・ 経営体育成基盤整備事業 1,340,360千円（H28 2,976,000千円）
 （債務負担行為 100,000千円）

担い手への農地集積を促進し、経営規模の拡大を図るため、水田の大区画化などの基盤整備を行います。

・ 農地防災事業 1,103,400千円（H28 1,817,000千円）
 （債務負担行為 1,050,000千円）

自然災害による農地等の被害を未然に防止するため、防災対策工事を行います。

[単独事業] 589,384千円（H28 778,661千円）

[主な事業]

・ 地すべり対策事業 66,000千円（H28 70,000千円）
 ・ 土地改良基礎調査事業 20,000千円（H28 40,000千円）

[災害復旧事業] 320,000千円（H28 320,000千円）

[直轄事業負担金] 3,755,300千円（H28 4,370,795千円）
 （債務負担行為 820,000千円）

[主な事業]

・ 印旛沼二期地区 784,824千円（H28 909,940千円）
 ・ 両総地区 1,459,513千円（H28 1,647,748千円）

○多面的機能支払交付金事業（農地・農村振興課）

1,560,400千円（H28 1,560,400千円）

農業者等で構成される組織による農地の管理や農村環境の保全、農道や水路の補修などの活動に対し、交付金を交付します。

[主な事業]

- ・農地維持支払（基礎的な農地の保全活動） 660,750千円
- ・資源向上支払 829,650千円
 - 地域資源の質的向上を図る共同活動 342,600千円
 - 施設の長寿命化のための活動 487,050千円

○中山間地域等直接支払交付金事業（農地・農村振興課）

92,700千円（H28 92,700千円）

中山間地域等の急傾斜地など、生産条件が不利な農地の保全を図るため、耕作放棄地の発生防止や農地の維持管理等を行う活動に対し、交付金を交付します。

[主な事業]

- ・半島振興法等で指定する地域 85,500千円
 - [補助対象] 館山市など10市町
 - [補助率] 国1/2、県1/4、市町村1/4
- ・知事が指定する地域 6,000千円
 - [補助対象] 市原市など3市町
 - [補助率] 国1/3、県1/3、市町村1/3

○「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業〔再掲〕

(流通販売課、畜産課、水産課) 35,250千円 (H28 36,400千円)

県産農林水産物の輸出を拡大するため、これまでのトップセールスの効果を生かし、PR活動や輸出に取り組む生産者・団体への支援を行います。

[主な事業]

- ・海外における千葉県フェアの開催 9,000千円
海外のデパート等で千葉県フェアを実施します(マレーシア、シンガポール等)。
- ・バイヤー招へい商談会の開催 5,400千円
海外輸出を行う国内外のバイヤーを産地に招へいして商談会を開催し、生産者団体の輸出の取組を支援します。
- ・千葉の農林水産物輸出促進事業(補助金) 15,000千円
海外販路の拡大を図るため、輸出に取り組む生産者等に対して支援します。
[実施主体] 市町村、農協、漁協、営農組織等
[補助率] 1/2以内
- ・千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会事業 4,800千円
県内農林水産・食品企業に対する輸出実務支援、輸出商談会の実施、海外見本市への出展等に対して支援します。
[実施主体] 千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会
[補助率] 定額

○千葉県農産産地パワーアップ事業(生産振興課)

202,000千円 (H27.2月補正 120,000千円)

米等の産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系に転換を図るために行う集出荷施設の整備や農業機械のリース導入に対し助成します。

[補助率] 1/2以内

○肉用牛ブランド力向上対策事業（畜産課）

10,450 千円（H28 10,450 千円）

和牛産地としての基盤強化のため、県内繁殖和牛の増頭と改良に対し助成するとともに、肉牛農家の肥育技術の改善を進める等、肉用牛のブランド力の向上を図ります。

[主な事業]

- ・繁殖雌牛の増頭対策事業 2,500 千円

能力の高い肉用子牛を生産するため、高能力な繁殖雌牛を導入し、計画的に繁殖雌牛を増頭する経費の一部を助成します。

[補助先] 千葉県肉牛生産農業協同組合

[補助率] 定額

- ・受精卵活用増頭推進事業 6,800 千円

乳牛に和牛の受精卵を移植し、和牛を増頭する取組に対して支援します。

[補助先] 千葉県肉牛生産農業協同組合

[補助率] 1/3

○畜産競争力強化対策整備事業（畜産課）

954,000 千円（H28 580,000 千円）

高収益型の畜産経営体制を構築するため、畜産農家、酪農協、市町村で構成される畜産クラスター協議会が、経営規模の拡大や生産の効率化に必要な施設整備を行う経費に対し助成します。

[事業主体] 畜産クラスター協議会（畜産農家、酪農協、市町村等）

[対象事業] 高収益型経営体制構築のための施設整備

[補助率] 1/2以内

[対象経費] 豚舎、給餌設備の整備等

○ちばの酪農増産支援事業（畜産課）

24,000千円（H28 22,500千円）

収益性の高い酪農業への転換を図るため、酪農家等が、搾乳牛の改良による生乳生産量の増量や搾乳牛の増頭等を行う場合に支援します。

[事業内容]

・乳量向上推進事業 5,400千円

繁殖成績の悪い乳牛を処分し、新たな乳牛に更新する取組を行った結果、前年度比で1頭当りの平均乳量が向上した酪農家に対し経費の一部を助成します。

[補助先] 千葉県酪農農業協同組合連合会

・酪農経営規模拡大支援事業 15,000千円

国庫補助事業の対象とならない家族経営の酪農家を対象に、前年度比で搾乳牛を増頭した酪農家に対し経費の一部を助成します。

[補助先] ①搾乳牛飼養頭数50頭未満の家族経営酪農家 かつ

②担い手(45歳未満)が経営または従事する経営体

・哺育・育成施設整備事業 3,600千円

後継牛の自家育成の促進のため、哺育牛の哺育・育成施設が必要となる酪農家に対し経費の一部を助成します。

[補助先] 千葉県酪農農業協同組合連合会

○肉豚生産安定対策事業（畜産課）

76,000千円（H28 76,000千円）

養豚農家の経営安定を図るため、豚肉価格の下落時に農家に補てん金を交付する事業において、農家が負担する積立金の一部を助成します。

[事業主体] 公益社団法人千葉県畜産協会

[補助率] 1頭あたり70円

[積算内訳] 108万頭 × 70円 ≒ 76,000千円

○ちばの園芸産地活性化支援事業（生産振興課） 25,000千円（H28 25,000千円）

生産者団体である公益社団法人千葉県園芸協会を中心に、県、全農千葉、農協などの関係機関が協同して、産地間連携による規格の統一等を進め、市場におけるシェアを拡大することにより、競争力の強化を図ります。

[主な事業内容]

- ・産地指導人材育成事業 1,500千円
産地間連携に取り組んでいる7品目について、生産者部会や生産法人等を対象とした研修会の開催などの取組に対し助成します。
- ・「フレッシュ！ちばの園芸品」生産販売促進事業 8,500千円
主要7品目・地域特産物について、産地間連携の推進や販売力強化の取組に対し助成します。

○新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業（生産振興課）

300,000千円（H28 300,000千円）

県内園芸産地の生産力を強化拡大するため、パイプハウス等の施設や作業省力化機械等の整備及び老朽化した温室等の改修に対し助成します。

[事業内容]

- ・生産力強化支援型 270,000千円
[事業主体] 認定農業者、認定就農者、農業協同組合、3戸以上の生産者団体
[補助率] 1/3以内（生産者団体）、1/4以内（認定農業者等）
[補助対象] パイプハウス等生産用施設、共同利用機械・施設、省力化機械等
- ・園芸施設リフォーム支援型 30,000千円
[事業主体] 認定農業者、認定就農者、3戸以上の生産者団体
[補助率] 1/4以内
[補助対象] 温室等の鋼材等の改修及び被覆資材の更新等

○園芸産地競争力強化総合対策事業（生産振興課） 919,000千円（H28 882,000千円）

県内園芸産地の競争力を強化するため、国の交付金を活用して、生産・流通コストの削減や、収益力の向上などに資する施設の整備に対し助成します。

[補助率] 1/2以内

[対象施設] 野菜集出荷貯蔵施設、低コスト耐候性ハウス、選果施設等

○「環境にやさしい農業」推進事業（安全農業推進課）17,700千円（H28 17,700千円）

農業の持続的発展を図るため、従来の農法に比べ化学肥料や農薬の使用を低減する「ちばエコ農業」や「有機農業」など、「環境にやさしい農業」の取組拡大に向けた栽培技術導入等への支援を行います。

[主な事業内容]

- | | |
|--------------------|---------|
| ・「ちばエコ農業」認証等支援 | 5,548千円 |
| ・「環境にやさしい農業」技術導入支援 | 4,530千円 |
| ・消費者理解の向上対策 | 1,140千円 |

○環境保全型農業直接支援対策事業（安全農業推進課）50,800千円（H28 46,855千円）

化学肥料・農薬を2分の1以上低減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者等に対し、取組面積に応じて交付金を交付します。

[交付金単価] 堆肥施用4,400円/10a、有機農業8,000円/10a等

[負担割合] 国50%、県25%、市町村25%

[予定面積] 930ha

○6次産業化推進事業（流通販売課、担い手支援課）152,000千円（H28 251,000千円）

6次産業化を進めるため、専門的相談や他業種交流会の開催などを行う「6次産業化サポートセンター」を運営します。また、農業者と関係事業者がネットワークを構築して取り組む、新商品の開発、施設・機械等の整備に対して助成します。

[主な事業]

- | | |
|---------------------------|-----------|
| ・サポートセンターの設置 | 20,000千円 |
| ・地域推進事業 | 15,000千円 |
| [事業主体] 市町村、市町村協議会等 | |
| [補助率] 国1/2以内 | |
| ・施設整備支援事業 | 109,000千円 |
| [事業主体] 3戸以上の農業団体等（事業者タイプ） | |
| 市町村、市町村協議会等（地域タイプ） | |
| [補助率] 国3/10以内（事業者タイプ） | |
| 国1/2以内（地域タイプ） | |

○青年就農者確保・育成給付金事業（担い手支援課）581,254 千円（H28 495,306 千円）

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、45歳未満の新規就農者に対し、給付金を支給します。

[主な事業]

- ・準備型（＝就農前） 97,500千円

指定研修機関で研修期間中の最長2年間、年間150万円の給付金を支給します。

- ・経営開始型（＝就農後） 466,500千円

独立・自営就農の新規農業者に対し、最長5年間、年間150万円の給付金を支給します。

[対象者要件] 農地の所有権又は利用権を保有

農業経営を開始して5年後までに農業で生計が成り立つ計画を策定

「人・農地プラン」に位置付けられるか、又はその見込み

○イノシシ等有害獣被害防止対策事業（農地・農村振興課）

259,000千円（H28 210,000千円）

イノシシなど有害獣による農作物被害を防止するため、市町村等で構成する「対策協議会」が実施する防護柵の設置や捕獲機材の購入等に対して助成します。

[主な事業]

- ・ソフト事業（捕獲機材等） 32,000 千円

[補助率] 1/2 以内

- ・ハード事業 217,000 千円

- ①防護柵 215,000 千円

[補助率] 実施主体自らが柵を設置する場合：定額

実施主体が委託により設置する場合：1/2 以内

- ②イノシシ等の有効活用のための資材 2,000 千円

捕獲したイノシシなどの野生獣肉を地域資源として活用を図るため、運搬を省力化するための資材の購入について助成

[補助対象] 搬出用ウインチ、運搬用ソリ

[補助率] 1/2 以内

○野生鳥獣総合対策事業（自然保護課）

328,700千円（H28 325,703千円）

野生鳥獣の適正な保護管理と農業被害・生活被害の防止を図るため、生息状況の調査や市町村が実施する有害鳥獣捕獲事業への助成を行うとともに、捕獲従事者の確保・育成のための研修等を実施します。

[主な事業]

1. 市町村捕獲事業への補助 247,890 千円

市町村等が実施する有害鳥獣捕獲事業に対し、助成します。

(1) 野生獣管理事業補助金【県単独事業】 114,890 千円

[補助対象] 市町村

[補助率] 市町村事業費の1/2以内

[助成対象獣] 猿、鹿、イノシシ、キョン、ハクビシン、アライグマ

(2) 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業【国交付金事業】 133,000 千円

[補助対象] 市町村

[助成単価] 対象鳥獣ごとに定めた額

[助成対象鳥獣] 猿、鹿、イノシシ、キョン、ハクビシン、アライグマ、鳥類 等

2. 指定管理鳥獣捕獲等事業 48,000 千円

指定管理鳥獣であるイノシシ及びニホンジカの生息域の拡大防止を図るため、分布の外縁部・飛び地において捕獲を実施します。

3. 生息状況調査 24,410 千円

4. 有害鳥獣捕獲員研修 4,454 千円

5. 新人ハンター養成フィールドセミナー 888 千円

有害鳥獣捕獲の担い手の確保を図るため、ハンター養成講座を開催します。

② 林業

○森林整備事業（森林課） 77,667千円（H28 235,703千円）

県内の森林整備を促進するため、間伐・造林・保育等に要する経費に対し助成します。

[主な事業]

- ・造林・保育事業 44,912千円（H28 39,726千円）

[実施主体] 森林組合等

[補助率] 4/10（国3/10、県1/10）、7/10（国5/10、県2/10）

- ・竹林拡大防止事業 18,090千円（H28 17,771千円）

[実施主体] 森林組合等

[補助率] 5/10（国3/10、県2/10）

○林道事業（森林課） 112,174千円（H28 142,981千円）

森林の整備に加えて、山間部住民の生活道路や災害の迂回路としても利用される林道の整備を行います。

[事業内容]

- ・国庫補助事業 88,676千円（H28 118,087千円）

林道加勢線（君津市）の開設

林道香木原線（君津市）の改良

- ・県単独事業 23,498千円（H28 24,894千円）

林道竹岡線（富津市）の開設

○森林病虫害防除事業（森林課） 61,140千円（H28 80,040千円）

森林病虫害等防除法に基づき、松林に対して被害木の伐倒駆除及び薬剤散布を実施し、海岸保安林の機能維持を図ります。

[事業内容]

- ・松くい虫被害木駆除事業 28,880千円（H28 49,800千円）

- ・薬剤防除事業 32,260千円（H28 30,240千円）

○優良種苗確保事業（森林課）

17,133千円（H28 28,707千円）

災害防止を始めとした多面的機能を有する優良な森林を造成するため、林業種苗法に基づき、優良な苗木の生産・安定供給を図ります。

[主な事業]

- ・松くい虫抵抗性苗木生産事業 6,858千円（H28 9,947千円）

津波及び松くい虫等により被害を受けた海岸県有保安林の早期復旧を図るため、被害の原因となっている松くい虫に対する抵抗性を持つ苗木（接種検定済クロマツ）の生産を実施します。

○ちばの木活用推進事業（森林課）

10,450千円（H28 9,252千円）

県産木材の利用促進を図るため、「ちばの木」を活用した木造住宅の木材購入費の一部を助成します。

[補助先] ちばの木認証センター

[補助対象] 新築の木材購入費

[補助要件] 木材使用量のうち県産木材使用量 50%以上

[補助率] 1/4

○森林・林業担い手確保・育成対策事業（森林課）

36,590千円（H28 35,758千円）

森林整備担い手基金を活用し、認定林業事業体の経営基盤の強化等を図るため、高性能機械のレンタル等を支援します。

[主な事業]

- ・高性能林業機械レンタル費補助 20,234千円

[補助先] 認定林業事業体

[補助率] 1/2 以内

- ・森林施業プランナー育成研修費補助 3,969千円

[補助先] 千葉県森林組合連合会

[補助率] 10/10

- ・低コスト作業システム技術の習得・資格取得支援 6,877千円

[委託先] 千葉県森林組合

③ 水産業

○東京湾漁業総合対策事業（水産課、漁業資源課） 148,978千円（H28 164,000千円）

東京湾漁業に対する総合的な対策を実施するため、東京湾沿岸の漁協等が実施する水産施設整備等の事業に対し助成するとともに、ノリ養殖新技術開発や貧酸素水塊対策調査等を行います。

[事業内容]

- ・団体等に対する助成 137,536千円（H28 152,417千円）

[事業主体] 県漁連、漁協、県水産振興公社

[補助対象事業]

- ・ノリ格付け検査
- ・水産施設整備等
- ・貝類種苗放流 等
- ・県事業 11,442千円（H28 11,583千円）

○浜の活力再生プラン推進支援事業（水産課） 209,379千円（H28 190,392千円）

地域水産業の活性化を図るため、漁業協同組合等が策定した「浜の活力再生プラン」等に基づき実施する、事業の合理化や収益向上のための取組に対し助成します。

[事業主体]

「浜の活力再生プラン」を策定している地域の漁業者団体等

[補助対象] 収益向上のための施設整備等

[補助率] 6/10（国1/2、県1/10）等

○漁港建設事業（漁港課） 2,080,535千円（H28 2,792,435千円）

水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、防波堤等の漁港施設を整備するとともに、漁港の老朽化対策や耐津波対策等を推進します。

[主な事業]

- ・拠点漁港整備事業 541,400千円（H28 990,100千円）
- ・漁港漁村基盤整備事業 222,300千円（H28 240,000千円）
- ・水産基盤ストックマネジメント事業 535,200千円（H28 972,000千円）
- ・公共漁港災害復旧事業 100,000千円（H28 100,000千円）

○海域環境に配慮した漁場の整備事業（漁業資源課） 63,000千円（H28 63,000千円）

水産資源の維持増大と漁家経営の安定向上を図るため、魚礁を整備します。

[事業箇所] 内房地区・富山工区

[事業内容] 魚礁製作・沈設2,743空³

(2) 社会基盤づくり

○道路ネットワーク事業（県土整備政策課、道路計画課、道路整備課、道路環境課）

40,447,451千円（H28 60,608,474千円）

（債務負担行為 31,045,000千円）

県民生活の利便性向上を図り、道路交通の安全・安心を確保するとともに、県内経済の活性化や観光振興につなげるため、多様な交流・連携を支える道路ネットワークの整備を進めます。

・補助事業 15,673,842千円（H28 28,338,184千円）

[主な事業]

- ・北千葉道路整備事業（印西市～成田市間） 250,000千円（H28 2,261,500千円）
- ・圏央道インターチェンジへのアクセス強化事業 1,735,000千円（H28 2,340,000千円）
- ・外環道インターチェンジへのアクセス強化事業 1,301,000千円（H28 1,714,400千円）
- ・ふさのくに観光道路ネットワーク事業 594,000千円（H28 591,000千円）
- ・連続立体交差事業 3,320,459千円（H28 7,211,711千円）
- ・交通安全施設整備事業 2,104,455千円（H28 3,400,000千円）

・単独事業 10,624,609千円（H28 17,471,290千円）

[主な事業]

- ・舗装道路修繕事業 2,500,000千円（H28 4,596,000千円）
- ・交通安全施設整備事業 705,300千円（H28 1,300,000千円）
- ・道路改良・橋りょう架換事業 2,982,130千円（H28 5,802,998千円）

・災害復旧事業 109,000千円（H28 109,000千円）

・直轄事業負担金 14,040,000千円（H28 14,690,000千円）

[主な事業]

- ・首都圏中央連絡自動車道整備事業（大栄～横芝） 1,667,000千円（H28 1,667,000千円）
- ・東京外かく環状道路整備事業 7,300,000千円（H28 9,000,000千円）
- ・北千葉道路整備事業（成田市） 760,000千円（H28 1,200,000千円）

○街路整備事業〔再掲〕（道路整備課） 6,112,937千円（H28 10,704,850千円）
 （債務負担行為 25,900,000千円）

都市における交通の円滑化や安全確保のため、鉄道との立体交差や道路の拡幅などを進めます。

[主な事業]

- ・ 新京成線連続立体交差事業（鎌ヶ谷市） 2,696,292千円（H28 6,261,311千円）
- ・ 東武野田線連続立体交差事業（野田市） 759,392千円（H28 1,074,868千円）
 （債務負担行為 23,100,000千円）
- ・ 藤崎茜浜線（習志野市） 455,840千円（H28 99,050千円）

○河川・海岸・砂防事業〔再掲〕（県土整備政策課・河川整備課・河川環境課）
 10,595,009千円（H28 20,626,825千円）
 （債務負担行為 177,000千円）

自然災害から県民の安全を守るため、河川・海岸・砂防施設の整備を進めます。

- ・ 補助事業 5,092,280千円（H28 14,697,400千円）
 - ・ 河川事業 1,568,040千円（H28 5,381,300千円）
 - ・ 海岸事業 223,000千円（H28 660,000千円）
 - ・ 砂防事業 568,240千円（H28 1,330,100千円）
 - ・ 河川海岸津波対策事業
 - 海 岸（九十九里沿岸） 2,733,000千円（H28 7,326,000千円）
 - 河 川（九十九里沿岸4河川） 2,087,000千円（H28 4,715,000千円）
 - 646,000千円（H28 2,611,000千円）
- ・ 単独事業 1,690,729千円（H28 2,643,425千円）
 - [主な事業]
 - ・ 河川・水防事業 1,225,368千円（H28 1,813,632千円）
- ・ 災害復旧事業 841,000千円（H28 841,000千円）
- ・ 直轄事業負担金 2,971,000千円（H28 2,445,000千円）
 - [主な事業]
 - ・ 利根川、江戸川等河川改修事業 1,511,000千円（H28 1,465,000千円）
 - ・ ハッ場ダム建設事業 1,270,000千円（H28 800,000千円）

○交通安全施設整備事業〔一部再掲〕（道路環境課・警察本部交通規制課）

4,057,330千円（H28 7,395,861千円）

交通事故を防止するため、歩道等の整備、交差点改良や交通管制機器の整備、道路標識の設置等を行います。

〔事業内容〕

・補助事業 2,832,133千円（H28 5,334,448千円）

歩道整備、交差点改良等 2,104,455千円（H28 3,400,000千円）

交通管制機器、標識・標示整備等 727,678千円（H28 1,934,448千円）

・単独事業 1,225,197千円（H28 2,061,413千円）

歩道整備、交差点改良等 705,300千円（H28 1,300,000千円）

交通管制機器、標識・標示整備等 519,897千円（H28 761,413千円）

○港湾事業（港湾課）

1,800,870千円（H28 2,452,062千円）

（債務負担行為 150,000千円）

物流拠点としての港湾機能の強化や耐震補強を進めるとともに、県民が海辺に親しむことができる環境づくりを進めます。

・補助事業 769,000千円（H28 1,486,000千円）

〔主な事業〕

・千葉みなと緑地整備事業 132,000千円（H28 430,000千円）

・老朽化対策緊急事業 168,000千円（H28 97,000千円）

・単独事業 491,870千円（H28 583,562千円）

〔主な事業〕

・港湾維持事業 289,761千円（H28 281,315千円）

・災害復旧事業 50,000千円（H28 50,000千円）

・直轄事業負担金 490,000千円（H28 332,500千円）

○都市公園整備事業（公園緑地課） 774,612千円（H28 2,132,030千円）

県民の憩いと自然にふれあう場や、スポーツ・レクリエーション施設として、都市公園の整備を進めます。

・補助事業 456,680千円（H28 1,581,700千円）

[主な事業]

- ・市野谷の森公園整備事業 164,300千円（H28 941,000千円）
- ・八千代広域公園整備事業 37,000千円（H28 166,800千円）
- ・県立都市公園長寿命化対策事業 205,380千円（H28 396,000千円）

・単独事業 307,932千円（H28 540,330千円）

[主な事業]

- ・都市公園トイレ改修事業〔再掲〕 120,880千円（H28 150,580千円）
- ・県立都市公園長寿命化対策事業 98,419千円（H28 307,800千円）
- ・災害復旧事業 10,000千円（H28 10,000千円）

○公営住宅建設事業（住宅課） 1,287,884千円（H28 2,069,765千円）

（債務負担行為 1,358,000千円）

住宅に困窮する低所得者向けに、低廉な家賃で良質な住宅を供給するとともに、既存住宅のバリアフリー化など高齢者等に配慮した住宅の整備・改修を計画的に進めます。

・補助事業 1,209,439千円（H28 1,963,789千円）

[主な事業]

- ・国府台県営住宅建設（第一期） 77,338千円（H28 356,452千円）
- ・改善等事業 1,059,221千円（H28 954,253千円）

・単独事業 78,445千円（H28 105,976千円）

○東葉高速鉄道への利子補給（交通計画課） 57,689千円（H28 74,491千円）

経営の安定化を図り、沿線住民の交通手段を確保するため、厳しい経営状況となっている東葉高速鉄道株式会社の債務の一部（利子の一部）について支援します。

○いすみ鉄道基盤維持費補助（交通計画課） 51,307千円（H28 52,114千円）

いすみ鉄道沿線地域の活性化を図るとともに、沿線住民の交通手段を確保するため、線路等のインフラ部分の維持・修繕費等に対し関係市町とともに助成します。

[補助対象経費]

前年度の鉄道基盤維持費、固定資産税、減価償却費

[補助率]

1/2（ただし、市町の補助金の合計額の範囲内）